

創業100周年企業紹介



三重地域支配人 佐宗利幸氏

東邦ガス株式会社 津事業所

創業 ● 大正11年6月

代表者 ● 三重地域支配人 佐宗利幸

所在地 ● 津市南丸之内4-10

事業内容 ● ガス事業・熱供給事業、電気供給事業、天然ガスなどのエネルギー資源の採取および売買、ガス機器・設備の販売など

これまでの歩みと経歴

1922年 前身の名古屋瓦斯株式会社を継承し東邦瓦斯設立

1962年 本社屋完成



1977年 知多LNG共同基地操業開始、LNG導入開始

1978年 天然ガス転換開始

1991年 四日市工場操業開始

1993年 天然ガス転換完了

2001年 知多緑浜工場操業開始

2003年 合同ガス、岐阜ガス、岡崎ガスを合併

2018年 スマートタウン「みなとアクルス」まちづくり



2022年 「東邦ガスネットワーク株式会社」に導管事業を承継

●企業理念

初代社長の岡本桜は、「お客さま、株主、従業員は三位一体であり、これら企業をめぐる利害者の共存共栄が必要不可欠である」との経営理念を信奉し、その実践に努めるとともに、この考え方を社会公共面における奉仕（サービス）論にまで広げ、地域社会の福祉の増進、地域社会との一体化を主張しました。岡本は、社会的公器としての企業のあり方を考え続けた経営者であり、その精神は現在も受け継がれ、当社のDNAの一部をなしています。

基本理念

東邦ガスは、グループ各社とともに、
人々との信頼のきずなを大切に、
うるおいと感動のあるくらしの創造と魅力にあふれ、
いきいきとした社会の実現に寄与します。

経営方針

- 発想・行動の原点を、お客さまにおきます。
- 先見性と技術力で、自ら市場を創造します。
- 意欲と能力の発揮を重視し、ひとを育てます。
- 機動的で、活気にあふれた組織をめざします。
- 広い視野で、事業分野の拡大に努めます。

●これまでの事業

創業の精神を礎に、全社一丸となって幾多の挑戦を重ね、地域とともに成長する中で、当社グループの強みを培ってまいりました。

環境変化への対応	● 都市ガスの原料転換（石炭 → 石油 → 天然ガス） ● 都市ガスの利用用途拡大 ● LPG事業、電気事業の立ち上げ	
快適なくらしの実現、ものづくりの発展への貢献	● 省エネ・高効率な機器、くらしを快適にする機器の開発 ● 使用実態に合わせた最適提案 ● 供給エリア・拠点網の拡大	
安全・安心、安定供給の実現、災害への対応	● 都市ガス製造設備・供給設備の耐震化、安定供給のための設備増強・ソフト対策 ● 伊勢湾台風、東海豪雨などの地域の災害対応、全国各地の災害への復旧応援	

●目指す姿

当社グループは、2050年カーボンニュートラル実現に向け、その中間地点である2030年代半ばに、エネルギー事業者として進化することに加え、エネルギー以外の領域でも皆さまのお役に立ち、持続可能な社会の実現をリードするという想いを込めて、右記の姿を目指しています。

2030年代半ばに目指す姿

